

# テーマ「霜月」

## 主な花材



### ムラサキモドキ

(和歌山県産)

紫式部（小紫）の変異種で紫もどき、大紫などと呼ばれています。名前の由来は、紫敷き実と呼ばれていたものが、紫の実の風雅さを源氏物語の作者、紫式部にたとえて転訛したといわれています。

花言葉：聡明、上品



### ユリ

(新潟県産)

名前の由来は、風に花が揺られてゆらゆらする様子から、「揺り」が変化して付けられました。

花言葉：純粹、無垢



### デルフィニウム

(北海道産)

名前の由来は、蕾が丸みを帯びたイルカに似ているので、ギリシャ語のdelphis（イルカ）から名付けられました。爽やかなライトブルーの花が特徴的です。

花言葉：清明、高貴



### ドラセナ

(マレーシア産)

名前の由来は、ギリシャ語のドラカイナ（雌の竜）の意味から付けられたといわれています。別名として「幸福の木」と呼ばれ、観葉植物として人気があります。

花言葉：幸福、隠しきれない幸せ、永遠の愛

